



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発 行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典

編集責任者 広報委員長 中村 清吾

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL: 03-3784-8000 (代表)

診療科長就任のご挨拶

昭和大学病院 臨床病理診断科 やもち としこ 矢持 淑子

2020 年 4 月 1 日より昭和大学病院臨床病理診断科の教授・診療科長を拝命いたしました、矢持淑子（やもちとしこ）と申します。皆さんは「病理（びょうり）」という言葉をごどこかで聞いたことがあるでしょうか？臨床病理診断科は「病理診断」と「臨床検査」の2つの部門からなっています。「病理診断」では検査や手術で患者さんから採取された組織・細胞を顕微鏡で観察し、炎症やがん等の様々な病気の診断や評価を行っています。「臨床検査」は的確な診療に役立つ検査結果のための管理検討を加えています。患者さんと直接お会いすることはございませんが、いわば「縁の下の力持ち」として臨床の先生方とはまた違った視点から皆様の医療を支えています。



プロフィール

- 1991 年 昭和大学医学部卒業
- 1993 年 東京大学医科学研究所病理部研究生
- 1995 年 昭和大学大学院医学研究科修了
昭和大学医学部第二病理学教室助手
- 2000 年 昭和大学医学部第二病理学教室講師
- 2002 年 テキサス大学 MD Anderson Cancer Center 留学
- 2011 年 昭和大学医学部病因病態部門第二病理学准教授
- 2020 年 昭和大学医学部臨床病理診断学講座教授

好きな言葉

じんせいばんじさいおううま
人生万事塞翁が馬

人生の幸不幸は予測できない、だから今できる限りのことを頑張っていこう、といつでも思っています。

診療科の今後の展望

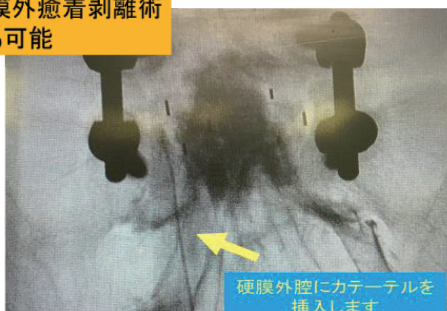
患者さん皆様のお顔は拝見できませんが、患者さんから採取された検体について正確で質の高い診断を主治医に迅速にお届けできるように努めて参ります。またチーム医療に貢献できるよう各診療科・主治医と連携し、病理診断・臨床検査を通じて個々の患者さんの診断や治療方針の決定、治療の効果、予後の推定など最善最新の治療に対する情報を提供しています。このように昭和大学病院の医療の質をさらに高めるため、日々努力しています。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

「脊椎疾患、関節疾患の痛み治療」 昭和大病院附属東病院

薬物療法では痛みの改善が不十分な患者さんに！

【手術後でももちろん大丈夫です】

FBSSに対する硬膜外癒着剥離術
頰椎も可能



※FBSS＝脊椎手術後症候群

超音波ガイド下透視補助下
神経根ブロック＋パルス高周波法



初診外来：月曜日～土曜日 8：30～14：00

※初診外来は予約不要です。

直接、東病院 1F 初診受付へお越しください。

【お問い合わせ】 医療連携室

医療機関専用回線 03-3784-8400

麻酔科で入院加療も受入れています！



特徴1：最先端高解像エコーを併用した、超音波ガイド下透視補助下神経ブロック

超音波診断装置とレントゲン透視を併用することで、より安全に最大の鎮痛効果を引き出すことができます。

特徴2：神経ブロック療法による自律神経の調整

痛みによるストレスは、自律神経を乱すことが多く、それがまた痛みを遷延化させます。自律神経を調整する星状神経節ブロックの併用により、精神的ストレスの緩和までもが可能です。

特徴3：集学的横断的チーム医療

当院整形外科との月2回のカンファレンスの他、大学らしくない診療科の垣根を超えた気軽な院内連携を密に取ることにより、ご紹介頂いた患者さんにとって最善の治療を提供できるよう、集学的横断的チーム医療を実践しています。

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高める**ことで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

臨床工学技士から心臓血管外科医師へのありがとう！

心臓血管外科 丸田先生へ

医師とコメディカルスタッフの間を取り持って下さるととても優しい先生です。とても難しい症例の手術前に声を掛けてくださり、安心して人工心肺を操作することができました。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

非常に難しい症例でも、ストレスなくいつも通りの人工心肺操作ができました。

心臓血管外科 堀川先生へ

いつも笑顔で華のある先生です。男性の多い心臓血管外科医の中では、貴重な女性医師で、細かい部分まで気配りして頂き、ありがとうございます。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

術後、終わった安心感で気が抜けがちですが、必ず最後に声を掛けてくれるので、最後まで集中することができます。

栄養科から食道外科医師へのありがとう！

食道外科 山下先生へ

術式や消化管の接合部等、詳細に説明して頂きました。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

入院中のNSTや退院後の栄養管理に役立てることができ、適切な患者さんの栄養管理に繋げることができました。

食道外科 有吉先生へ

食事に対して不安を訴える患者さんやその家族に迅速に栄養指導の依頼をして頂きました。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

患者さんの術後の食事の不安に対してスムーズにサポートできました。

放射線技術部から事務部へのありがとう！

2 階放射線受付事務さんへ

放射線室が混雑し待ち時間が発生している際、状況を適切に判断し、患者さんを心電図検査など他の検査に振り分けてくださいました。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

混雑の少ない検査に振り分けることにより、患者さんに待ち時間を発生させることなく X 線検査を受けて頂けました。

事務部管理課の皆さんへ

臨床現場の状況とそこで使用する放射線機器のことをご理解いただき、装置更新に向けて親身に相談に乗って頂きました。

【患者さんに与えた良いフィードバック】

放射線機器が更新され業務効率が向上したため、画像を診療科に提供する時間が短縮されました。さらに、新しい処理技術により、患者さんの放射線被ばくを約30%低減することができました。



日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。
今後とも、よろしくお願いいたします。

このたび入院棟2階の CCU10 床が中央棟5階に移動し、特定集中治療加算Ⅰの ICU・CCU14 床として新設されました。別棟にあった CCU が中央棟に移り全ユニットが集約されたことで患者動線が向上し、多職種のスペシャリストが集結しやすい配置となりました。

ICU・CCU は、12 床が個室、うち 7 床は陰圧管理が可能で、体外循環を含めた重症管理ができます。手術室の真下にあるため、既存の 6 階 ICU とも密接に連携して機動性が発揮できます。循環不全治療を専門とする循環器内科医と呼吸不全治療を得意とする集中治療専門医が同じユニットでコラボレーションする世界的にも珍しいユニットです。治療チームには脳神経外科や消化器・一般外科、呼吸器内科医も参加し幅広い疾患に対応できる体制を整えています。さらに、当科の診療目標でもある

「重症患者の完全なる社会復帰」を達成するため、早期離床・リハビリテーションが行いやすいように室内はコラムシステムによる機能的でシンプルな設計で、幅広く長い共有廊下では患者が安心して歩行できます。これは循環器患者のリハビリにも有意義です。

また、当院の特色である遠隔集中治療支援システム eICU も全室に配備されています。



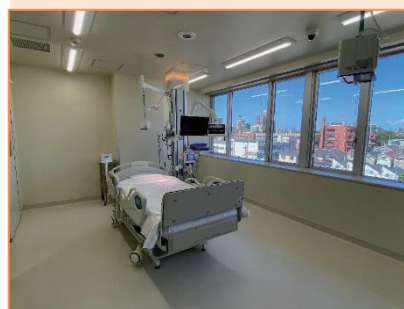
【ICU 室長 小谷 透教授】



【CCU 室長 新家 俊郎教授】



(ナースステーション)



(病室の様子)



(廊下)



(廊下から見た病室)

～ 今後の展望などについて ～

今回の取り組みは、医療の質や効率性向上の面から大いに注目されています。重症患者は eICU を含め多くの専門医の目に触れ絶えず治療の評価を受けることになります。集中治療を受けた患者の社会復帰には post-intensive care syndrome (PICS) ※の防止が重要ですが、ICU・CCU は PICS 防止のために入室後早期からの離床訓練が開始しやすい設計です。この結果、ICU 滞在期間の短縮や ICU 死亡率の減少など様々なプラス効果をもたらすと期待できます。

また、若手医師にとっては多様性に富んだ研修ができる格好の場となるでしょう。

今後もますますのご支援をよろしくお願いいたします。

※集中治療後症候群：集中治療室に入室中あるいは退室後に生じる身体障害、認知機能、精神障害

羽ばたけ期待の医療人 No.21「臨床研修医」

今月は「1年目 臨床研修医」の小室 嘉尚（こむろ よしひさ）先生をご紹介します。

医師を目指した理由を教えてください。

私は、多くの人を笑顔にするために医師になりました。子供の頃から診察室に出入りし、両親の診察を邪魔していました。その時によく目にしていたのは、患者さんがみんな笑顔で両親と話している光景でした。医師という仕事が、**人を笑顔にする大切な仕事**だと実感したのはその頃からです。

現在、どのような業務をしていますか。

現在、麻酔科で研修を行っています。患者さんが手術をするときに、安全に麻酔が行えるように手術前に診察に行き、その方に最適な方法で麻酔ができるように準備をしています。また、手術中に上級医の指導のもと麻酔管理を行っています。患者さんが手術中や手術後に痛みや苦しみを感じないように、お薬の調節や呼吸・循環の管理を実施しています。

今後、どのような医師を目指しますか。

これから多くの患者さんに会い、診察、診断、治療に関して多くのことを学ばせていただきます。一人ひとりの患者さんとの時間を大切に、患者さんを少しでも笑顔にできるような、**真心のある医師**を目指しています。そして、患者さんを含めた医療チーム全員が協力し医療を行っていく中で、医師として適切な判断ができるように勉学に励み、努力をしていきたいと思ひます。



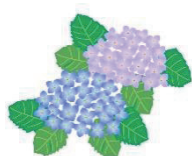
臨床研修医
こむろ よしひさ
【小室 嘉尚先生】

お知らせ

あじさいの配布を行いました

6月18日（木）昭和大学病院中央棟正面玄関にて、学校法人昭和大学小口勝司理事長をはじめとしたガーデニングサークルと看護部の皆さんから、患者さんに向けてあじさいをお配りいたしました。

あじさいは、隣接する昭和大学旗の台キャンパス内に咲いていたものを花束にしたものです。あじさいを目にした患者さんには、明るい笑顔が見られました。



お知らせ

七夕の行事食をご提供いたします

昨年度実施した七夕の行事食を今年度もご提供いたします。

当院では今後も、行事食を取り入れた温かい食事をご提供していく予定ですので、その際にはお知らせいたします。



～昨年度の様子～



お知らせ

【続報】昭和大学病院・昭和大学附属東病院へのご支援の御礼

新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対して、多くの皆様から労いのお言葉や心温まるご支援を頂戴しております。前月号に引き続き、この場をお借りし、皆様からのお気遣いに心より御礼申し上げます。

ご提供いただいたものを、スペースの都合上一部となりますが、紹介させていただきます。

今後も皆様からのご支援を力に変え、一丸となって引き続き院内感染防止に取り組み、かつ安全・安心な医療の提供に努めてまいります。皆様からのご支援に対し、重ねて御礼申し上げます。



ソモインターナショナル様より
当院への激励のお手紙を
いただきました



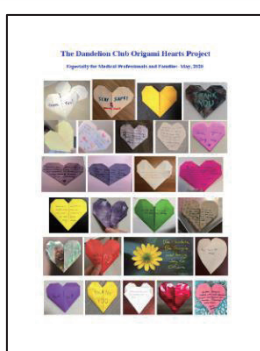
菊地眼科クリニック様より
フェイスシールドを
ご提供いただきました



株式会社山本山様より
お茶をご提供いただきました



旗ヶ岡商店会様
旗の台東口通り商店会様より
商品券をご提供いただきました



聖心インターナショナル様より
当院への心温まるメッセージを
いただきました

**ご支援
ありがとうございます！
ございます！**

お知らせ

医師の配属・異動・退職について

新規配属

【新規採用】2020年7月1日付

●腎臓内科 山本康隆 ●耳鼻咽喉科 上村佐和 ●麻酔科 大木紗弥香 ●臨床病理診断科 小川高史

【附属施設から】2020年7月1日付

●消化器・一般外科 齋藤和彦（横浜市北部病院から） ●消化器・一般外科 小澤慶彰（横浜市北部病院から）
●緩和医療科 飛田真砂美（横浜市北部病院から） ●消化器内科 松原大（藤が丘病院から）
●臨床病理診断科 小原淳（横浜市北部病院から） ●消化器・一般外科 加藤倫子（江東豊洲病院から）
●心臓血管外科 松井利晃（江東豊洲病院から） ●脳神経外科 川内雄太（横浜市北部病院から）

【学外研修から】2020年7月1日付

●整形外科 三橋学 ●乳腺外科 津久井理加

【附属施設から】2020年7月15日付

●産婦人科 中山健（藤が丘病院から）

異動

【附属施設へ】2020年7月1日付

●皮膚科 須永知里（江東豊洲病院へ） ●皮膚科 関満里奈（藤が丘病院へ）
●救命救急科 中島靖浩（藤が丘病院へ） ●乳腺外科 吉田伶香（江東豊洲病院へ）
●脳神経外科 中村友宣（横浜市北部病院へ） ●眼科 安田健作（藤が丘リハビリテーション病院へ）
●消化器・一般外科 藤井智徳（横浜市北部病院へ） ●産婦人科 イズデブスキ龍也（横浜市北部病院へ）

【学外研修へ】2020年7月1日付

●消化器・一般外科 笹本優

【附属施設へ】2020年7月15日付

●産婦人科 宮本真豪（藤が丘病院へ）

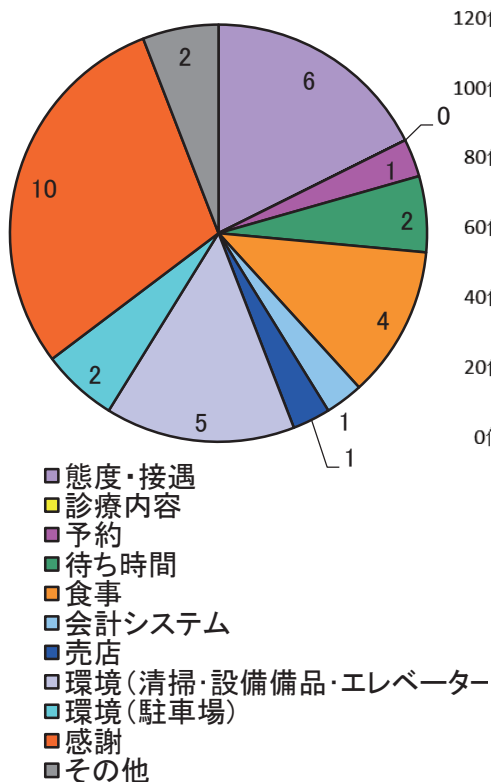
退職

2020年6月30日付 ●整形外科 金澤臣晃 ●集中治療科 宮下亮一 ●麻酔科 藤田彩恵

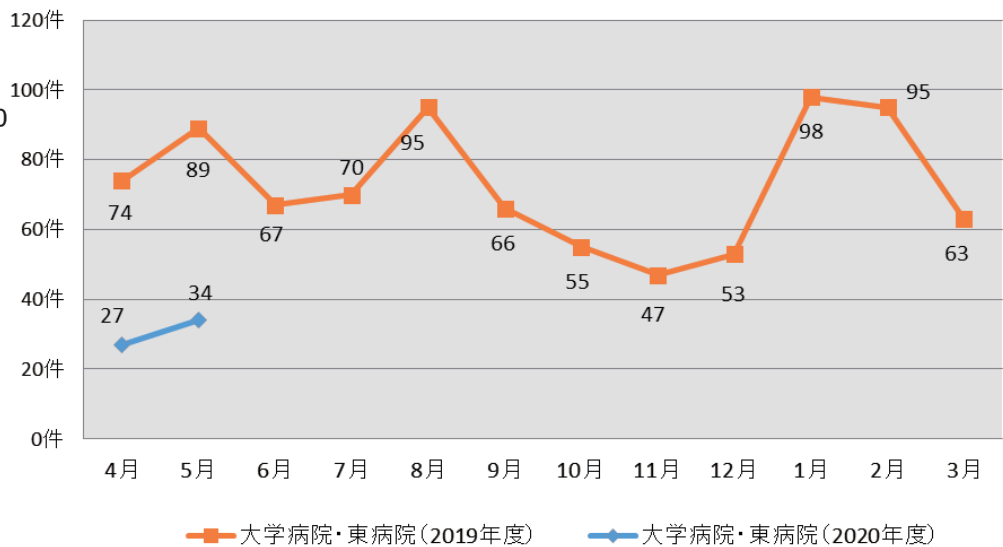
2020年7月1日付 ●乳腺外科 殿内祐美

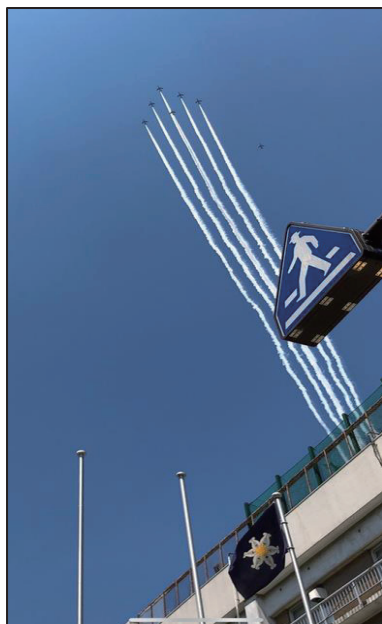
ご意見・ご要望	回答	回答部署
看護師さん、助産師さんはとても明るく対応も良く親切に接してくれています。きさくに声をかけてくださり、仕事もテキパキとこなし不安を与えません。ありがとうございます。 こんな状況の中、皆さんが笑顔で不安を与えない環境を作っている現場が素晴らしいと思います。お身体を大切にしてください。	この度は嬉しいご意見を頂きありがとうございます。スタッフ一同、このお手紙を励みにこれからも邁進すると共に、安心して療養できる環境を提供できるよう努力して参ります。 貴重なご意見と励ましの言葉ありがとうございます。	看護部
いつも美味しい食事をありがとうございます。私は牛乳が大好きなのですが、すぐお腹を壊してしまいます。 牛乳に代わるカルシウムの栄養も摂れる食品を盛り込んで頂くと大変嬉しいです。	入院の食事に関しましてお褒めの言葉ありがとうございます。 食種によってヨーグルトに変更できますので医師、看護師へご相談下さい。 貴重なご意見ありがとうございます。	栄養科

2020年7月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
34件



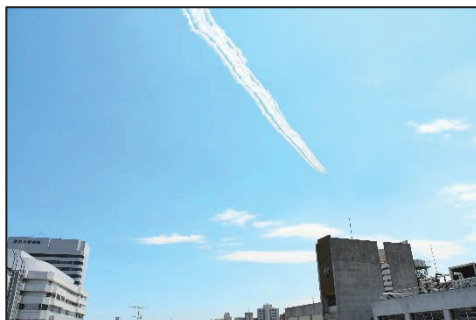
2019年度・2020年度ご意見・ご要望の推移





5月29日（金）、航空自衛隊のアクロバットチーム・ブルーインパルスが、新型コロナウイルス感染症対応に当たる医療従事者等に対し敬意と感謝を示すため都心上空を飛行しました。

飛行ルート上には昭和大学病院も含まれており、ほぼ真上を通過していくブルーインパルスに大学・病院関係者は空を見上げ写真を撮影する者や手を振る者の姿が見受けられました。



航空自衛隊、ブルーインパルスの皆様
誠にありがとうございます！！

これを励みに今後も地域医療への
貢献、安全・安心な医療の提供に
努めてまいります。

編集後記

小児循環器内科 とみた ひでし
富田 英

首都圏の緊急事態は解除され、東京都からは日常を取り戻すためのロードマップが示されました。この病院だよりが届く頃にはステップ3まで進み、人々が日常の活気を取り戻していることを祈るばかりです。ともあれ、2002年SARS、2009年H1N1インフルエンザ、2012年MERS、2020年新型コロナと、人類は世界各地で新興ウィルス感染症を経験しています。今後も多くの新しい感染症と共存して行かなければなりませんので、コロナが大人しくしてくれているうちに新しい社会・医療システムを考えて行きたいものです。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆様が読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員： 稲垣 克記、大江 克憲、岡崎 靖子、五藤 哲、佐々木 仁美、嶋村 弘史、
鷺見 賢司、富田 英、中村 清吾、水庭 隆史、山岸 昌一、吉田 仁、
渡辺 愛理、渡邊 聡、渡邊 裕之（50音順）